



学校だより

調布市立調和小学校
校長 横山 公一
令和4年4月28日

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chowa-sho>

Mail: chowa-sho@chofu-schools.jp

5月 調和小学校の現在

校長 横山 公一

雨がちな月末です。毎朝、子供たちが元気に登校してきます。一人で黙々と歩いてくる子供、友人と連れだって校門を過ぎる子、色とりどりの服装で、小さな子から大きな子まで、次から次へとやってくる彼らの姿に、ほっとさせられます。始業式直後は、玄関の扉が開く8時15分まで、周辺で待つ子供たちが大勢いる状態でしたが、それらも少しずつ緩和されてきて、ずいぶん落ち着いた毎日が送られるようになっていきます。この火曜日には、校庭に入ってきた真っ赤な消防車を写生する1、2年生の姿がありました。

お陰様で子供たちは日々、学校生活にいそしんでいます。1年生は給食も始まり、当番をはじめまだまだ毎日が新しい事柄へのチャレンジのようなものです。また、彼らを支える6年生の優しく献身的な姿からは頼もしさや、人のために行動する大切さ（このようにして関わり合い、互いに成長していくのだなあということ）が強く感じられます。落ち着いた学習態度の2年生は、後輩ができたからだけではなく、大きくなったなあと感じさせられます。3年生は2階にあがり、職員室の一番近くの教室から、しっかり学ぶ雰囲気がいよいよ伝わってきます。「がっぷり四つ!!」という気合のこもる相撲言葉で学年目標を掲げた4年生は、一段と成長した表情や姿を見せています。5年生からは、下旬に行われる予定の八ヶ岳移動教室に向けての期待や思いが徐々に高まってきているのを感じます。図工や音楽、のがわ教室もしっかりとスタートを切っています。

さて、今年度も教職員が大変多く異動しました。これまで調和を築いてきてくれた人に感謝をしつつ新しいスタッフが新鮮な風を呼びこみ、皆でさらにより調和小をめざしたいです。児童には出会いと別れが入り混じるこの季節に、様々な人とのかわりについて考えたり感じたりしてもらいたいなあと思います。離任式は6日（金）に行われます。

調布市防災の日 4月23日（土） 本市において近年大きく課題となった、風水害（地震含む）への対応避難訓練を、内容を縮小して行いました。全学年で「命の授業（道徳等）」、3年生から6年生は水害関連の講話動画の視聴、全学年での避難訓練（集団下校）でした。午前中には並行して、内外の市の職員や町会、諸団体など地域の方々による、「感染症対策を施した、避難所開設訓練」も行われました。有事の際はこの調和小も避難所となります。ところがよくよく聞くと、調和は大地震の際の避難所となる一方で、台風などの水害の場合は、避難所とはならないということです。すぐ脇に野川が流れ、増水時の危険を想定してのことだそうです。地震も含め、物や心の備えが大切だなと思いました。

保護者会のお礼 保護者会へのご参加をありがとうございました。お越しいただいた方、オンラインで参加して下さった方々、皆学校教育に大きく関心を寄せてくださっているな、我々学校に託して下さっているなと感じ、あらためて子供たちへの教育を家庭との信頼関係を築きながら進めていかなければと思った次第です。